回覧

（令和８年度　第１７号）

旭公民館だより

発行　令和8年10月
旭公民館
館長　伊吹公雄
電話　45－5903
FAX　45－5903

お父さんは消防団員
～中須消防団 旭小４年生に防災授業～
9/18（金）



防災リュックの重さを体感する児童と見守る消防団員

今年度旭小学校４年生の「総合的な学習の時間」のテーマは防災です。２回目の授業は講師として中須消防団の団員９名を迎え、地域の防災について学びました。

はじめに消防団の役割について説明がありました。消防団は火災時の初期消火だけでなく、災害時の救助活動や避難誘導、交通整理を行っています。また、平時から防火・防災啓発活動や訓練を通じて、地域の安全を守るために活躍していることを学びました。

その後、児童たちは３班に分かれ、避難方法や地震が発生した際の行動について話を聞きました。さらに、平成30年西日本豪雨災害での中須町の被害写真を見ながら、災害の恐ろしさや日頃からの備えの大切さについて学習しました。児童たちは真剣な表情で話を聞き、一生懸命メモを取っていました。「避難所でしてはいけないことは？」という質問には、「自分勝手な行動をせず、ルールを守ることが大切です」と教わりました。

実技体験では、水消火器による消火体験や「火事だ！」と大きな声で知らせる訓練、防災リュックの中身の確認などに挑戦。実際に防災リュックを背負った児童からは「思ったより重くない」という声も聞かれましたが、団員からは「飲料水などが入るとさらに重くなります」と説明がありました。体験を通して、防災への理解をより深めることができたようです。

防災で最も大切なのは、まず自分の命を守ること。そして家族や友だち、地域の人たちを支え合うことです。今回の学習を通して、児童たちは地域を守る消防団の活動への理解を深め、防災について考える貴重な機会となりました。

中には児童のお父さんでもある消防団員の方もおられ、子どもたちにとって地域防災をより身近に感じられる学びの場となりました。



真剣に話を聞き、防災について学ぶ４年生



最後、ポンプ車からの放水で締めくくり

（裏面へ）

複製画による世界の名画展
「空想の世界を旅する３人展」開催

第3回「世界の名画展」は色彩豊かな夢の世界を描いたシャガール、独創的な形と色で見る人の想像力を刺激するミロ、そして幻想的な自然や動物の姿を描いたルソー。世界的に知られる3人の画家による複製画展を開催します。

シャガール「マドンナ」・ミロ「逆立ちする人物」
ルソー「フラミンゴ」ほか計８点

期　間　11/7(金)～11/19(水)　13:00～19:00
日・月曜日は休館日

場　所　旭公民館　1階展示室

＊この展示は「ふくやま美術館」の教育普及事業の一環としての作品貸出により開催いたします。

第17回
旭寄席
開催決定!!

開催日　12月13日(日)
午後２時 開演
開場 午後１時３０分

場　所　旭公民館 ２階集会室

出演者　露の 新治
桂 咲之輔
笑福亭 恭瓶

木戸銭　1,000円

今年度は日曜日のみ
旭公民館祭へお越しください

旭公民館では、地域のみなさんが集い、学び、交流できる場として、来年３月７日（日）に旭公民館祭を開催します。

今年度も、公民館サークルのみなさんによる作品展示やステージ発表を予定しています。日頃の活動の成果をぜひご覧いただき、地域のみなさんの交流の輪を広げる機会としてお楽しみください。

なお、今年度は催しを日曜日に集約して開催することとしました。

みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。地域のみなさんのご参加を心よりお待ちしています。

